

とみすはら

No.61



令和5年3月1日 発行：富洲原地区社会福祉協議会 編集：ホームページ委員会

受け継いだ伝統行事を次の世代に守り伝えましょう



富洲原地区連合自治会会長

坂本 寛さん

令和4年の松原石取祭は、新型コロナウイルス感染症や熱中症への心配があるなか3年ぶりの鉦と太鼓で参加者のやる気と子どもさんの笑顔を見ることができ、大変嬉しく思っております。

無事に開催することができましたことは、ひとえに、地区の皆様のご協力によるものと感謝しております。今後も「松原石取祭」を伝承し子どもたちに引継ぐことが、私達大人の役割であると感じました。



鉦や太鼓でゴンチキチ



富洲原地区 令和5年1月1日現在

面 積

2.02 Km²

(四日市市24地区内で最小)

世 蕃 数

3,945 世帯

人 口

8,449 人

(男性4,198人・女性 4,251人)

3年ぶり
復活！

令和4年度 とみすはらいベント

富洲原地区社会福祉協議会行事

青少年部



青少年部長
水谷 芳春さん

1時間ほど、できあがった、まが玉に紐を通してアクセサリーとしました。

がんばって削ってできた自分だけのまが玉に皆さん喜んでいました。

今後も心に残る様々なイベントを開催していきたいと思っていますので、お楽しみに！



文化部



文化部長
山下 哲生さん



文化祭 (10月29日)

開催当日まで会議や色々な調整があり、必要な備品等、思い出しながらの準備期間でした。

部員や地域の皆さんのご協力で、文化祭・フリーマーケットが開催できました。

ありがとうございました。



世界にひとつだけの オリジナルまが玉つくり教室 (10月22日)

例年行っていたウォークラリー大会から「まが玉づくり」へと内容を変更して開催しました。

今回は古代のアクセサリーとして用いられた、まが玉づくりに子どもから大人まで44名がチャレンジしました。

滑石（かっせき）という柔らかい石を紙やすりで削り、形を整え、根気強く磨くこと



上手に
できたよ

保健体育部



保健体育部長
酒井 寛さん



まず、ケガのないように準備運動から

グラウンドゴルフ大会 (11月27日)

青空のもと、待ちに待ったグラウンドゴルフ大会が行われました。感染症対策をしながらの開催となりました。

初めてプレイする小学生から、高齢のベテランプレイヤーまで一緒に「ナイスショット！」「惜しいー」「やったー」など、皆さん本当に楽しそうでした。

また春のグラウンドゴルフ大会で皆さんにお会い出来ることを楽しみにしております。



ナイス
ショット



賞品もいっぱい
用意しましたよ

福祉部



福祉講演会 (2月4日)



福祉部長
荻子 正明さん



福祉部長
荻子 正明さん

富洲原地区
社会福祉協議会会長の
田代 和典です。



富洲原地区的皆様には、平素より社会福祉協議会の事業活動にご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、依然として終息はしておりませんが、その中にあって今年度は十分な対策を講じながら可能な範囲で事業活動を開催してまいりました。夏まつり、敬老会は中止いたしましたが、秋の地区文化祭、オリジナルまが玉づくり、グラウンドゴルフ大会など少しづつ実施できるようになってきた1年でした。

今後とも「ウィズコロナ」の中で、創意工夫をしながら、事業活動を展開してまいりますので、よろしくお願いします。



富洲原地区ではさまざまな団体が活動しています

人権教育推進協議会

地区懇談会(6月27日・28日・29日)

人権教育推進協議会 会長 樋口 章 さん

啓発活動の中心事業として懇談会(3地区)を開催し、「みんなで人権を考える運動」を進めています。具体的には、話すこと、聞くこと、参加することなど、「いま私のできること」を話し合い、少しでも富洲原のまちづくりに役立つことを願って取り組んでいます。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



大運動会組織委員会

とみすはら大運動会(10月30日)



大運動会組織委員会 会長 藤田 信男 さん

3年ぶりに開催しました「とみすはら大運動会」を振り返ってみて、子どもから大人まで、老若男女を問わず、皆さんはじけるような活気ある運動会であったと思います。

コロナ禍の中、すべての皆さんのがストレス解消の一助になったことと思っていただけ主催者としても幸いです。



連合自主防災隊

総合防災訓練(11月20日)

連合自主防災隊 隊長 藤田 信男 さん

日本列島では連日のように何らかの災害が発生し、当四日市でも40年以内に、80%の確率で東南海地震が起こるであろうと予測されています。

毎年実施している訓練の意義は大きく、自分の身は自分で守ることを地区総合防災訓練で再確認していただけることを願つ



ております。

シリーズ

昭和の 富洲原



松原地区にある「うを洋」さん。

昭和24年から平成10年まで初代が、魚屋さんをしていました。

現在は、結婚式場で総料理長をしていた2代目が定年後、令和3年に店舗を改装して、「できたて惣菜うを洋」を開店しました。

コンセプトはもう一つの台所で手作りのこだわりだそうです。



うを洋
(松原)

編集
委員

委員長 萩子 正明

副委員長 酒井 寛

委 員 水谷 武彦 黒田 公雄 伊藤 則夫

福田 修二 中西 典子 水谷 雅寛

水谷 芳春